

ひがしくるめ 市議会だより

6月1日～6月21日
平成24年第2回定例会
6月26日・27日
平成24年第2回臨時会

平成24年度一般会計予算再び否決

9月までの暫定予算へ



スポーツ祭東京2013の東久留米市オリジナルP R ポロシャツを着用し審議に臨みました。(= 6月21日)

平成24年第2回定例会は6月1日から21日までの会期で開催され、24年度一般会計予算、下水道事業特別会計予算など、市長提出議案21件、議員提出議案(意見書案・決議案)9件、請願25件を審議しました。
平成24年第2回臨時会は6月26日と27日に開催、24年度一般会計暫定補正予算など、市長提出議案3件について審議しました。結果は4面をご覧ください。

今定例会では、行政報告において都市計画マスタープラン見直しとコンパクトシティの理念についての市長発言をめぐり行政報告が中断したため、当初1日間であった行政報告・市長報告の日程を会期内で1日追加しました。また、6月26日の第2回臨時会では、みなみ保育園保護者説明会の議事録の内容をめぐり審議が中断し、1日限りであった会期を2日に延長しました。臨時会2日目、コンパクトシティの理念、保護者説明会の議事録に関する混乱を招いたとして、市長から陳謝の発言がありました。

行政報告

6月1日、第一回定例会以降の行政上の主な事項について、行政報告が行われました。

このうち都営住宅建て替えに伴う新設認可保育園運営法人選定結果については、学識経験者、私立および公立保育園園長、みなみ保育園保護者などで構成される東久留米市新設認可保育園運営法人選定委員会の審査により第1位となった法人が受託を辞退、第2位を繰り上げ、社会福祉法人清心福祉会を運営法人に決定したと報告されました。

運営法人決定とみなみ保育園保護者への報告に関する選定委員会と保護者説明会の議事録を資料として要望し、厚生委員会、予算特別委員会、臨時会においても質疑が交わされました。

【行政報告の質疑から】
【質問】選定結果第1位の法人が受託を辞退した理由は、答弁 法人の運営上の理由と聞いて確認している。
【質問】選定委員会の終了から選定結果の公表まで、なぜ時間がかかったのか。答弁 4月2日、第1位法人に通知を行った際に、少し時間をという申し出があり、回答を待っていた。結果的に5月11日に辞退の申し出を受けた。

市長報告

6月2日、先議会で整理を求めた、市長が所信表明で示しているまちづくりの理念・コンパクトシティについて報告が行われました。

報告の中で市長は、議員時代の南沢五丁目大型商業施設建設に係る「コンパクトシティ」については取り下げ、「歩いて暮らせるまち」コンパクトシティ東久留米の理念・理想を基本として今後も市政運営に当たると説明しました。

【市長報告の質疑から】
【質問】取り下げるものとは、市長 議員であった当時に訴えていた大型商業施設に關しての考え方としてのコンパクトシティという部分を取り下げるものである。
【質問】「歩いて暮らせるまち」コンパクトシティ東久留米」という表現を改めるべきでは。市長 市民同士が世代を超えて顔の見える関係を構築し、地域コミュニティを活性化していくことを目指し、その仕組みづくりやさまざまな機能を複合的に成立させていくことを目標に、今後も東久留米市全体のまちづくりの理念として引き続き掲げていく。

6月27日市長発言

市長報告に対し、取り下げるとしながら、理念としては保持し続けるとの説明が理解し難いとして、定例会のあらゆる場で質疑が交わされ、臨時会においても質疑が行われました。

臨時会2日目の6月27日、市長よりコンパクトシティの言葉を取り下げるといふ発言がありました。

市長 先の平成24年第2回

一般会計予算を否決

24年度一般会計予算案は、6月14日と15日の予算特別委員会にて審査され、21日の本会議最終日において賛成少数で否決されました。

【委員会での質疑から】
【質問】3月議会の予算案否決から、今議会の再提案までに、どのような取り組みを行ったのか。市長 中身の精査はもちろん、市の財政状況、予算計画上事業の内容について、庁内一丸となって各議員に丁寧な説明を尽くすよう指示し、取り組んできました。
【質問】事業仕分けについて、予算への反映が進んでいない。市の財政再建に見合った改革の手法として、仕分けのシステムを再構築すべきではないか。市長 他の自治体の取り組み等も参考に、研究したい。
【質問】公共施設のAED(自動体外式除細動器)更新・増設予算として約1300万円が計上されている。企業名を記したAEDボックスを無償で受けている自治体もあるが、検討は。答弁 特定財源の状況等は調査したが、そのような事例は把握していなかった。今後、活用できる情報があれば積極的に取り入れたい。

9月までの暫定補正予算を可決

第2回定例会において、24年度一般会計予算が否決されたことを受けて、6月26日と27日に第2回臨時会が開催され、市長より「平成24年度東久留米市一般会計暫定補正予算(第3号)」が提案されました。委員会への付託を省略し、本会議で審議した結果、賛成多数で可決されました。

市の24年度一般会計予算は4月から6月までの3カ月の暫定予算となっていました。本案は、これに3カ月を補正し、9月までの暫定予算とするものです。補正後の歳入暫定予算の総額は、160億8690万2千円、歳出暫定予算の総額は257億

【臨時会での質疑から】
【質問】避雷設備のない小・中学校への避雷設備設置工事実施設計委託費が新たに計上されたが、設置までのスケジュールは。答弁 早急に全ての小・中学校に設置すべく、今年度中の整備を考えている。
【質問】みなみ保育園保護者説明会の議事録で発言が抜けていると指摘があるが。答弁 誤解を招くと考え、担当部の判断で削除した。不適切な対応をおおむね、市長として責任を重く受け止め、市議会ならびに市民の皆様にも重ねて衷心よりお詫び申し上げます。なお、さまざまご指摘を頂きましたコンパクトシティという言葉については、取り下げさせていただきます。このような事がないよう、議会との信頼関係の回復に全力で努めてまいります。

一般質問	2・3面
図書館条例の一部改正を可決	4面
市長の給料減額条例可決	4面
議案・請願の審議結果、意見書・決議など	4面